

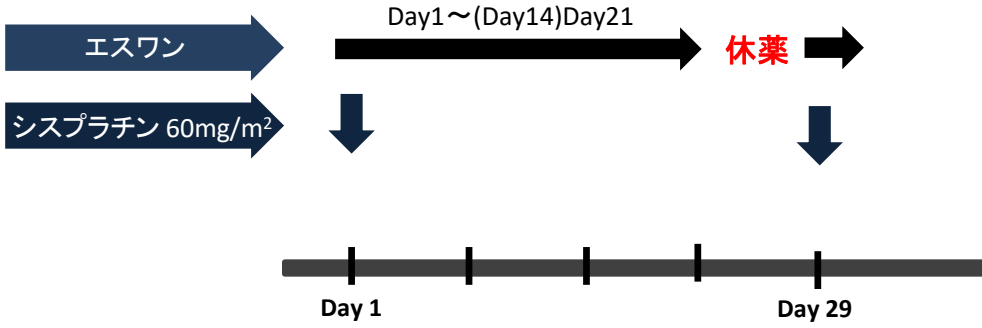
シスプラチン60+S-1+FPD療法

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク: 高度

細胞障害性分類
シス: 炎症性

レジメン概要

シスプラチンはDay1 3~4週毎に投与
エスワンは2投1休 or 3投与1休で内服する。
必要に応じて、day2-4にデカドロン錠8mg、day1-4にオランザピン5mg 1×夕食後を内服する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
 硫酸マグネシウム.....8mL
 KCL注20mEqキット.....1本
 生食 1L.....1袋
 * ルートキープもかねる
 メイン(2)以降の薬剤が届き次第、
 500mL/hへ速度変更 300mL/h

Rp 02 点滴静注
 パロノセトロンバッグ0.75mg...1袋
 デキサート注.....9.9mg
 アロカリス注.....235mg
 120mL/h

Rp 03 点滴静注
 生食 50mL.....1本
 500mL/hr

Rp 04 点滴静注
 生食 500mL.....1袋
シスプラチン 60mg/m²
 シスプラチン容量分廃棄 500mL/h

Rp 05 点滴静注
 生食 250mL.....1袋
 * 側管からフロセミド(20)ワンシヨットあり
 終了後、抜去 500mL/h

Rp 06 点滴静注
 フロセミド20mg.....1A
 * メイン(5)投与中に側管よりワンシヨット
 看護師実施可

Day 1~(14)21

Rp 01 内服
エスワン 分2

Day 1~4 必要に応じて

Rp 01 内服 day2-4
 デカドロン錠.....8mg

Rp 02 内服 day1-4
 オランザピン錠...5mg 1×夕食後

注意
水分負荷をしていない為、
飲水の必要性を指導すること。